



学校だより

あなたのみちを、
あるけるまち。ハ王子
【ハ王子ブランドメッセージ】

〇すすんで学びます 〇心を磨きます 〇体を鍛えます

令和8年1月8日 No.11
八王子市立東浅川小学校

◎ 「倍倍 F I G H T !」 の精神で応援を

校長 福岡 大作

八王子市内でも雪が降った2026年のスタート。今日から3学期がスタートし、新年の誓いを胸に抱いた子供たちが学校に戻ってきました。学年末の3月まで、一人一人が自分の力を伸ばせるよう、教職員一丸となって教育活動を進めてまいります。東浅川小学校の保護者・地域のみなさまには、昨年さまざまなご協力いただき、大変ありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



さて、年末は自宅や帰省先の実家で、歌番組を視聴する機会が幾度かありました。それまでは何気なく聞き流していたり雰囲気を楽しんでいたたりした楽曲の歌詞をあらためて知ること、その楽曲に対する思いが変化するということもありました。そのうちの1曲が、紅白歌合戦で紅組の最初に登場したCANDY TUNEさんの「倍倍 F I G H T !」です。

去年の夏頃、インスタント食品のテレビCMに使われている（替え歌ですが）のを見て、レスリング金メダリストである吉田沙保里さんの迫力とアップテンポなメロディーが強く印象に残っていたのですが、歌番組のテロップに出てくる歌詞を見ていると、ところどころ胸にささる言葉があったのです。メンバー自身に対する応援歌でもあるということで、前向きにがんばっていこうという気持ちのこもった言葉がいくつも並ぶ中、「**できないことよりできることをほら数えてみようよ**」という歌詞を見たとき、あるパラアスリートの言葉を思い出しました。

前任校で、シドニーパラリンピック車いすバスケット日本代表の石原正治さんをお招きしたとき、子供たちに紹介してくれたのが、「**できないことを数えるよりも、できることを数えよう**」という言葉です。子供たちが、前向きに自信をもって生きていくために、すごく重要な心がけであると思いました。子供だけでなく、大人も、心の中で唱えたり口に出したりすることで、自分を勇気づけられる気がします。

そして、この言葉は、子育てや教育に携わる大人が、子供の成長を見守っていく際にも、とても大事なのではないのでしょうか。大人は、子供に対して『こういう人になってほしい』『こういうことができるようになってほしい』という思いが強いあまりに、できていないことに目がいき、そこを直そう直そうと叱咤してしまうことがないのでしょうか。今できていることに目を向けて、子供たちが自信をもって前に進めるよう、応援の気持ちを2倍3倍にして、その背中を支えていきたいと決意する年の始まりでした。

☆転出入に関する大切なお願い

次年度の児童数を把握することは学級編成準備（学年ごとの学級数の増減や教員定数）のために大変重要です。年度末までに転出の予定がある場合は、早めにお知らせください。また、東浅川小への転入情報がありましたら、すぐにお知らせいただくと幸いです。

1月の行事予定



		行 事 等
1	木	元日
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	冬季休業日終
8	木	始業式 4時間授業【全】 特別時程（清掃なし、12:15下校）
9	金	挨拶・掃除がんばる週間③始 給食始 計測【6年】
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	計測【5年】 ぐんぐんタイム プログラミング授業【6年】
14	水	計測【4年】 委員会活動⑨（1月計画） けやき教室始
15	木	計測【3年】自転車安全教室【5年】6校時 八王子西特別支援学校交流【5-1】 フィールドワーク【4年】おおり展（始）
16	金	計測【2年】
17	土	
18	日	
19	月	書き初め展始 計測【1年】 習熟の時間【1・2年】 校外学習【3年】スーパー おおり展（終）
20	火	挨拶・掃除がんばる週間③終 ぐんぐんタイム ALT授業 計測【あんず】 そろばん授業【3年】
21	水	外国語部研究授業【3-1】5校時 児童文化部授業【5-1】5校時
22	木	八王子西特別支援学校交流【5-2】
23	金	学校公開始（1～4校時） セーフティ教室（体育館） 【1・2年】2校時 【3・4年】3校時 【5・6年】4校時 そろばん授業【3・4年】
24	土	学校公開 給食なし 特別時程 4時間授業【全】（下校12:15） 冬楽校【全】 書き初め展終 そろばん授業【3・4年】
25	日	
26	月	振替休業日
27	火	ぐんぐんタイム ALT授業
28	水	クラブ活動⑩ クラブ見学①【3年】 5時間授業【3年】
29	木	移動教室始【あんず】 八王子西特別支援学校交流【5-3】
30	金	移動教室終【あんず】
31	土	

※1月8日（木）現在の予定ですので、今後の状況によって変更されることもあります。
変更がありましたら Home&School や HP でお知らせいたします。

生活指導目標

あいさつをしよう

給食指導目標

給食について考えよう

保健指導目標

かん気をしっかりしよう

専科の窓 家庭科

教科書を開く前に「家庭科ってどんなことを学習すると思いますか？」と4月の初めに5年生に投げかけました。子供たちがもっているイメージを聞くと「調理をする。裁縫で何かを作る。ミシンを使う。」と答えてくれました。

確かに調理をしたり、エプロンやクッションを作ったりしますが、それだけではありません。衣食住・家庭・家庭生活・消費・環境などの全般を学習します。学習の目標として、家族の一員として家庭生活をよりよくする力を付けることが求められます。家庭科は、自分自身の生活をよりよく変えていく教科です。2年間で学習して身に付けたことが、家庭や地域の一員として、生活の場面で生きてくることに気付くよう学習していきたいと思っています。

おおり展（1月15日～19日）では、5年生はエプロン、6年生はクッションがエスフォルタアリーナ八王子に展示されていますので、ぜひご覧ください。

特別活動(クラブ・委員会)の取組

4年生からクラブ活動が、5年生から委員会活動が始まります。どちらの活動にも共通して言えるのが「異年齢集団による交流」ということです。6年生を中心とし、異学年と交流していきながら、クラブ活動であれば共通の興味関心を追究する集団活動を行い、委員会活動であれば学校生活の課題を見だし解決するために話し合い、学校生活をより良くするような活動を進めていきます。このように、児童が主体的に考えて行動していく活動が「特別活動」です。

児童が主体的に活動できるように、東浅川小学校では、事前に児童と教員で活動の流れを確認し、児童が自信をもってクラブや委員会を進められるように指導をしています。このような指導を続けていくことで、児童も自分からどんな活動をしたいかを考え、自らよりよい活動へと変えていくことができます。このような特別活動の取組を通して、児童が自分たちの力で学校をよりよくしたいと思えるようにしていきたいです。